

令和5年度 第2回学校運営協議会 議事録

日時：令和5年9月15日（金） 午後1時50分から午後3時20分

場所：軽井沢中部小学校 会議室

出席者：会 長 細萱 昇

副会長 福原 未来

学校運営協議会委員 8名

軽井沢東部小学校校長 川崎 圭一

軽井沢中部小学校校長 阿部 純

軽井沢西部小学校校長 田野 公章

軽井沢中学校校長 山崎 伸一

行政関係 外川 善行（生涯学習課長補佐兼生涯学習係長）

事務局：金井 章宏（こども教育課長補佐兼学校教育係長）

佐藤 朋葉（こども教育課学校教育係）

【校内見学】 13：50～14：30

1. 開会

＜こども教育課長補佐兼学校教育係長＞

只今より、令和5年度第2回学校運営協議会を開催いたします。来校した際にお渡ししたアンケート用紙は最後、机上に置いておいていただきますようお願いいたします。

では、次第に則り進めさせていただきます。「2. 会長あいさつ」細萱会長お願いします。

2. 会長あいさつ

＜細萱会長＞

忙しく暑い中本日はお集り頂きありがとうございます。今回とあと2回小学校で実施いたします。今回の議題はグループ討議となっております。町内の小中学生が健全な生活を送ればさらに良い軽井沢になるのではないかと思います。忌憚のないご意見をいただき、教育委員会へ届けていけるようにしたいと思います。よろしくお願いします。

＜こども教育課長補佐兼学校教育係長＞

それでは以降の進行は会長よりお願いいたします。

3. 議題

(1) グループ討議

＜細萱会長＞

続きまして議事に移らせていただきます。

それでは、議題（1）グループ討議につきまして席ごとにグループになってもらい、次第に記載してあるテーマ「学校と地域の関わり方 学校が地域に求めるものは何か」について討議してもらいます。各グループにホワイトボードと付箋を配ったの

で自由に利用してください。時間は15分を目安として、グループごとに発表していただきます。少ない時間ですので活発な意見交換をお願いします。

(2) 発表・キーワード共有

～グループごとに20分の意見交換・5分のまとめ時間～

<細萱会長>

どのグループも活発な意見交換ありがとうございました。短い時間だったため、まだ話し足りないところがあるかもしれませんが、グループ1より発表をお願いします。

～グループ1（発表者：軽井沢東部小学校 川崎校長）～

このグループでは黄色と赤の付箋を活用し、「地域の方が学校にできること」「学校が地域にできること」を挙げてみました。学校でも子どもたちが地域の行事に参加をできるだけ進めていきたいと話しましたが、逆にクラブ活動などで声をかけてもらえれば自分のできる範囲で子ども達と交流する事ができるのではないかと意見をいただいた。やはりそれぞれがいろいろな技術を持っているから、需要があれば子どもたちに教えていくことができ、交流も出来ると思います。ですが、それが1回のみで終わるのはもったいないと思うので、子どもたちがその先でもう少し研究したいと声をかけてもらえればその先も関わる事ができると思うため、そういったことも考えていただきたいと思うと意見がありました。

また、軽井沢町に住んでいる子ども達には軽井沢の歴史を知ってもらうために、やはり住んでいる方に聞くというのが良いのではないかと思います。そうするとやはり一番身近なのはお父さんやお母さんであったり、おじいちゃんおばあちゃんがいると思います。また、お店をやっている方など地域の方と子どもたちのコミュニケーションの場になると思います。東部小学校では異年齢交流として1年生から6年生までが一緒になって活動したり、話し合いをするというようなことを行っています。今は子ども達だけで行っていますが、そこに地域の方や保護者が関わって頂けるとその話し合いの場で相手がなにを思っているのかを相手はどう考えているのかを考える機会になると思います。子どもたちの知識や考え方が広まっていくそんな会にできればと思うためぜひ参加していただきたいと思います。また、一時期知らない人に声をかけられ逃げると

いう事案もありましたが、それは誰が地域の人で安全なのか子どもが判断できないから起きることだと思います、それを防ぐためにも地域の方は見かけたら道端でも挨拶など声をかけてもらい、この人は何かあったら助けてくれる人だと安心感を持てる人が地域に増えればいいと思っております。

学校としての行事や地域の行事が把握できなければ協力も難しくなってしまうので、そういった情報共有を行い、地域の方の知識を放課後に子ども達に教えてもらったり、それが時間的にも厳しいというのであればオンラインでもいいのではないかと話し合いを行いました。

～グループ2（発表者：軽井沢中部小学校 阿部校長）～

このグループではどんな子を育てたいかを話題になりました。その中でやはり社会性を育てるというのはキーワードになり話が進んだのですが、社会性を育てるためには家庭と学校だけでは厳しい面があります。児童を車で送り迎えしてしまったりすると家と学校という社会のみで他を知らずに育ってしまうと思います。やはり社会性を育てるのには地域の力がすごく大切だということになりました。もっと子どもを地域に出すためには保護者の意識をどう変えていくかと話になりました。その中でやはり自分たちの町を知ることが大切だと思います。それに対し具体的に何ができるとなったときに、学校をもっと開放して、地域の方が一緒に参加できる場を作ったりするといいを言うところから西部小学校で行っているお掃除ボランティアは良いんじゃないかと話題になりました。地域にいらっしゃる方でお時間のある方にいつでも来て下さいというものです。そこで大事なので気軽にということだと思います。学校はいつもこの時間に掃除しているのでぜひ来て下さい。というような気軽に参加できるシステムを作っていったらどうかという話がありました。

～グループ3（発表者：軽井沢西部小学校 田野校長）～

昨年从这个学校運営協議会を行っており、校長は私だけ残ったので以前いただいた意見の、軽井沢町の目指す子どもは自立・自律した子どもだと共通理解したうえで学校と地域でどんな連携ができるかと意見をいただきました。学校の方では先ほどから出ておりますがボランティア活動への協力やキャリア教育でお仕事ゼミというものを本校は行っているのですが、その講師の方が今年中学校の軽井沢学も行うという点からも子ども達には歴史・文化、それからいろいろなことを学んでいくべきだと意見

が出ました。自然のなかの虫や様々なこととお話いただくのですが、そういったことをぜひ地域の方にご協力いただき、そこからさらに子どもたちが地域の清掃活動や盆踊り、太鼓など地域行事に参加していけるようになればいいと思います。そういったところで何が良いだろうか、学校でこんなことをしていますよとアナウンスする方法がないなと思っているとやはり目に留まるのは広報かるいざわであって、取材をしてもらうのもいいのではないかを話題にあがりました。また、コロナ禍でできていなかったお祭りが開催されそこに協力してくれと声をかけられた際、実は本校の職員で軽井沢に住んでいるものがだれもいないことに気づきました。協力するにもどういったものかわからないというようなことになりました。やはり、周知をするにも回覧板などじゃ子どもの目には留まらないと思います。また、放送したりしても通じないかもしれないです。そこが伝わればお母さんに「明日ごみ拾いがあるから行きたい」とかそういったことが起こる可能性があるのではないかと思います。そしてやった結果を「役にたちました」「ありがとうございました」など発信して返していくのも大切ではないかと思いました。

次回の西部小学校で開催の際は給食でも食べてとありましたが、ぜひ給食を食べていただいた後清掃活動がありますので、参加していただければと思います。

～グループ4（発表者：軽井沢中学校 山崎校長）～

最初に中学校の子どもたちの意欲的な姿に感動したというお話をいただきました。中学校としましても、立派に小学生・中学校の学習を続けること。学校と地域のつながりが大切だと話になりました。やはりコーディネートという新しい仕組みというのは今後どうしていくかっていう点でも、このグループでもやっぱり育てたい子どもの姿っていうことをちょっと考えながら話をスタートさせました。だからこれは今まで教員が思っているニーズがあり、こんなことが地域の人にやってもらえるとありがたいなというものであり、例えば書き初めなどを教えてもらえたらありがたいと思います。実際どういう人がいるかということが昔はリスト化されていたのですやはり、コロナの影響により途切れてしまい、新しい仕組みっていうのも増やさなければいけないのかなと思います。

一方地域ではどんな子どもを育てたいかっていうと、ふるさとを大切にする心を持っているこどもを育て、いずれその地域に戻って、この地域を支える子どもたちになって欲しいなというところで、例えば自然体験であるとか、地域のことを学ぶって

うそんなことをやりながら、地域の学校教育活動に協力していきたいと思います。例えば、どのようにコーディネートするか地域の意見を吸い上げて、その核の部分ってのはすごく大事になってくると思います。

あとは先ほど出てきましたが、やっぱり小学校も中学校も様々な授業していますが、地域の方々に本当に知ってもらえるような活動をしていかなければなりませんし、中学校同士で言えば今後の部活動の地域移行というのは非常に大きな課題だと思います。要するに地域の方たちに学校の活動を支えるだけお願いしていくという時代が来ます。いずれにしても、これからの学校と地域の繋がりはコーディネートしていくということと、新しい仕組みっていうのを作り上げていくことからスタートするんじゃないかなという話を行いました。

4. その他

<細萱会長>

次に、（４）その他ついて事務局よりお願いします。

<こども教育課長補佐兼学校教育係長>

事務局より１点お願いします。先ほどの発表でもお話のありましたように次回１２月１８日の月曜日に西部小学校にて会議を行います。その際は可能な方は給食を食べていただきます。また詳しくは通知を送付いたしますのでそちらをご覧ください。

5. 閉会

<細萱会長>

以上をもちまして、令和５年度第２回学校運営協議会を閉会いたします。

本日頂きましたアンケートについては結果をまとめましたら、メール又は郵送にて送付いたしますのでご確認ください。

次回は１２月１８日に軽井沢西部小学校にて開催予定ですので、よろしくお願い致します。